湾岸地域は、将来も開発計画等による交通需要の増大が見込まれています
渋滞対策の促進と地域の発展を見据え、多車線の自動車専用道路が必要です

国道357号　船橋市浜町2丁目付近

湾岸地域は人・モノの流れが集中しています
慢性的な交通渋滞の解消が喫緊の課題です

千葉県パンフレットを基に関東地方整備局作成

今後も港湾機能の強化や物流施設の立地等
が計画されています

新湾岸道路 パネル展

千葉県湾岸地域のポテンシャルを発揮
国際競争力の強化・湾岸地域の更なる活性化

まずは早期に整備効果を発揮できるよう、規格の高い道路として
外環高谷ＪＣＴ周辺から蘇我ＩＣ周辺ならびに
市原ＩＣ周辺までの湾岸部において検討を進めていきます

※赤色の矢印は、起終点・ルートを図示しているものではありません

新湾岸道路整備促進期成同盟会

会員：千葉市、市川市、船橋市、習志野市、市原市、浦安市、千葉県

お問い合わせ
千葉県　県土整備部
道路計画課
Tel　043-223-3119

千葉県湾岸地域の交通状況（現状と課題）

※出典：第1回 新湾岸道路検討会準備会　資料（千葉国道事務所HP ）（一部千葉県編集）

現　況　の　断　面　交　通　量

■船橋市、千葉市の各断面における一般道路（国道357号）と高速道路（東関東道、京葉道路）の総交通量は交通容量を超過しています。

※船橋市断面
国道357号：船橋市若松地先
東関東道：湾岸市川IC～谷津船橋IC
京葉道路：花輪IC～幕張IC

※千葉市①断面（美浜区）
国道357号：千葉市美浜区若葉1丁目地先
東関東道：湾岸習志野IC～湾岸千葉IC
京葉道路：幕張IC～武石IC

※千葉市②断面（中央区）
国道357号：千葉市中央区登戸5丁目地先
京葉道路：穴川IC～貝塚IC

※市原市断面
国道16号：市原市五井海岸地先
館山道：蘇我IC～市原IC

※交通量：トラフィックカウンター（令和4年4月～10月の日平均交通量）
※交通容量：平成27年度全国道路・街路交通情勢調査（一般交通量調査）結果より算定
※端数処理の都合上、合計が合わない場合あり

湾岸地域の交通状況（渋滞損失時間）

■湾岸地域では、船橋市～千葉市(美浜区)や千葉市(中央区)の渋滞損失時間が大きくなっています。

渋滞損失時間
- ～10万人時間/年･km
- ～20万人時間/年･km
- 20万人時間/年･km～

※渋滞損失時間は、一般都道府県道以上の道路における渋滞がない場合の所要時間と実際の所要時間の差

出典）ETC2.0プローブ情報、R4年10月1日～31日（全日）データを基に作成

千葉県湾岸地域の交通状況（現状と課題）

※出典：第1回 新湾岸道路検討会準備会　資料（千葉国道事務所HP）（一部千葉県編集）

湾岸地域の交通状況（平均旅行速度[12時間平均]）

■湾岸地域全域で旅行速度の低下が生じ、特に船橋市～千葉市（美浜区）や千葉市（中央区）の幹線道路の旅行速度の低下が著しい状況です。

出典）速度：ETC2.0プローブデータ（R4年10月1日～31日［全日］）、地図：NTT空間情報を基に作成

各　路　線　の　交　通　実　態

■湾岸地域の交通の流れは湾岸地域とその他地域を行き来する移動が多く、大型車のみ抽出すると国道16号は湾岸地域を通過する交通が約半数となっています。

■湾岸地域は地域内だけではなく、地域外との交通や通過する交通など、人や物の様々な交通需要がある地域です。

内々：湾岸地域内に起終点がある交通

内外・外内：湾岸地域内に起終点のどちらかがある交通

外々：湾岸地域内に起終点のない通過交通

※交通実態：ETC2.0プローブ情報（R4年10月1日～31日）の走行履歴情報（出発地、到着地情報）の集計結果

※湾岸地域：千葉市美浜区・中央区、浦安市は全域。市川市、船橋市、習志野市、千葉市花見川区、稲毛区、市原市は一部区域

※一般道路：（国道14号、国道16号、国道357号）の設定断面を通過した交通を集計

※国道14号断面･･･幕張地区、国道16号断面･･･貝塚トンネル付近、国道357号断面･･･蘇我地区

※ETC2.0プローブ情報（R4年10月1日～31日）
n＝取得サンプル数

※合計値は表示桁数の関係で一致しないことがある。

周　辺　の　開　発　計　画

※出典：第1回 新湾岸道路検討会準備会　資料（千葉国道事務所HP ）（一部千葉県編集）

千　葉　港　の　機　能　強　化

■機能強化によって千葉港の取扱貨物量は大きく増加すると予測され、周辺道路では交通需要の増大も見込まれます。

千葉港の主な課題
・完成自動車貨物の増加による自動車ヤードの不足
・アクセス道路渋滞による陸上輸送の滞り

千葉中央地区の構想
●外貿コンテナ貨物・完成自動車貨物の取扱機能強化
●埋立による自動車貨物ヤードの拡張
●高機能物流倉庫等の整備・誘致
●民間専用ふ頭の機能維持

千葉港における貨物取扱量の将来予測

出典：千葉県港湾統計・千葉港長期構想

出典：千葉港長期構想　航空写真：地理院地図

千葉港千葉中央地区の将来計画（千葉港港湾計画）

出典：PORT of CHIBA(千葉県県土整備部港湾課)

千葉港中央地区埠頭再編のイメージ図

千葉県パンフレットを基に関東地方整備局作成

物流・商業施設開発、区画整理事業

■湾岸地域では、大型物流施設・商業施設の開発や区画整理事業の計画及び供用が開始されています。
■地域の交流人口が増加し街の賑わいが創出される一方、周辺道路の交通需要の増大が予想されます。

三井不動産ロジスティクスパーク(MFLP)市川塩浜Ⅱ

市川市

多様性や環境に配慮した最先端の物流施設
都心部への利便性に優れ、業界最大級の施設規模
●延床面積:約18万m2、地上4階建て
●竣工　：2022年3月

出典：三井不動産ホームページ
ニュースリリース
https://www.mitsuifudosan.co.jp/corporate/news/2022/0331_02/

三井ショッピングパーク ららテラスTOKYO-BAY

船橋市

生活利便性の高い店舗を中心に全36店舗が出店。ドッグランや遊具広場を備えるだけでなく、フードフェスやパブリックビューイングなどの実施を予定している大規模広場も整備。
●面積　　：約16,740m2(屋外広場約5,000m2)
●開業予定：2023年11月29日

出典：三井不動産ホームページ
ニュースリリース
https://www.mitsuifudosan.co.jp/corporate/news/2023/1004_01/

（仮称）LaLa arena TOKYO-BAY

船橋市

千葉県初のプロバスケットボールチーム「千葉ジェッツふなばし」のホームアリーナ、スポーツイベントや音楽コンサート、企業の展示会なども行える大型多目的アリーナ施設。
●敷地面積:約20,000㎡
●収容人数:約10,000人
●開業予定:2024年春

出典：B.LEAGUEホームページ
https://chibajets.jp/arena_project/declaration/

千葉中央港地区

千葉市

新たな海の玄関口、千葉みなと駅前の千葉中央港地区をにぎわいや憩いのある親水空間にするため、港湾緑地や旅客船さん橋の整備を促進し、街・駅・海の一体的なまちづくりを推進。平成28年４月に旅客船さん橋や港湾緑地、旅客船ターミナル等複合施設がオープン。

出典：千葉市ホームページ

蘇我特定地区

千葉市

2005年に「ハーバーシティ蘇我」のオープンに伴ってまちびらき。6つの大規模商業施設の開業やウォーターフロント空間の形成、スポーツ拠点の整備が進められ、年間約2,000万人が来訪。現在は災害時の防災拠点としても活用できる運動公園「蘇我スポーツ公園」を整備完了。スケートボードやBMXが楽しめる「スケートパーク」が令和４年４月にオープン。

出典：千葉市ホームページ

千葉駅東口地区市街地再開発

千葉市

千葉都心の土地の高度利用や、施設の機能更新により、駅前のにぎわいの創出を図るため、千葉駅東口駅前広場周辺で進められている民間の再開発事業を促進。再開発ビル「マインズ千葉」が令和４年11月にオープン。

出典：千葉市ホームページ

千葉県湾岸地域における規格の高い道路計画の基本方針

○東京都と千葉県を結ぶ湾岸地域では、都心方面と千葉県を行き交う人・モノの流れが集中し、広範囲にわたり慢性的な交通渋滞が発生しており、この解消に取り組むことが重要であること。

○千葉県湾岸地域においては、商業施設や物流施設などが集中している市街地周辺において依然として慢性的な交通渋滞が発生しており、まずは、この解消が喫緊の課題であること。

○また、湾岸地域は国際拠点港湾の千葉港をはじめ、首都圏の重要な拠点を有しており、今後も港湾機能の強化や物流施設の立地等の開発計画に伴う交通需要の増大が見込まれていること。

○こうした状況をふまえ、湾岸地域のポテンシャルを十分発揮させ、我が国の国際競争力の強化や首都圏の生産性向上、湾岸地域の更なる活性化のため、国道３５７号の渋滞対策を促進するとともに、必要な規格の高い道路として、多車線の自動車専用道路の計画の具体化が必要であること。

○外環道千葉県区間開通後の湾岸地域の交通状況を鑑み、まずは早期に整備効果を発揮できるよう、規格の高い道路として外環高谷ＪＣＴ周辺から蘇我ＩＣ周辺ならびに市原ＩＣ周辺までの湾岸部においてルートの検討を進めること。

○ルートや構造の検討にあたっては、東京湾奥部に残された貴重な干潟となる三番瀬については千葉県三番瀬再生計画との整合性を図るとともに、地域の生活環境に配慮した計画とすること。また、既存の都市計画や県の確保済用地を有効に活用すること。

○今後は、沿線市との意見交換のみならず、広く関係する方々の意見を把握しながら検討を行うこととし、速やかに計画段階評価の手続きに着手し、地元への丁寧な説明や意見把握を行うなど、地域とのコミュニケーションを行いながら検討を進めること。

県・沿線市の取組み

新湾岸道路整備促進期成同盟会の設立及び要望活動

■新湾岸道路の早期実現を目指し、千葉県及び沿線市による期成同盟会を設立し、 国土交通省へ**新湾岸道路計画の早期具体化**及び**湾岸部の都県間についても計画の具体化**を要望しました。

令和５年５月２６日（金）
新湾岸道路整備促進期成同盟会　設立総会

●出席者：来賓　国会議員、県議会議員、国土交通省
　　会員　千葉県知事、千葉市長、市原市長、
　　習志野市長、浦安市長、市川市長、船橋市長

浦安市長　船橋市長　千葉市長　知事　市原市長　習志野市長　市川市長

令和５年５月３０日（火）
新湾岸道路整備促進期成同盟会　要望活動

●出席者：千葉県知事、千葉市長、市原市長、
　　習志野市長、浦安市長、市川市長、船橋市副市長
●要望先：豊田俊郎国土交通副大臣

船橋市副市長　市川市長 浦安市長 市原市長 知事 副大臣 千葉市長 習志野市長 小林鷹之衆議院議員

新湾岸道路に期待される効果・配慮事項

※新湾岸道路の整備促進に関する要望書から引用

市　川　市

※本資料は、令和4年度に沿線６市、千葉県、千葉国道事務所で意見交換を行い、作成したもの

※ピンクの矢印は、起終点・ルートを図示しているものではない

主要渋滞箇所　：令和4年度第1回 千葉県移動性向上プロジェクト委員会資料
工業地・商業地：都市計画区域の整備、開発及び保全の方針付図

期待される効果

○湾岸エリアの利便性向上

湾岸エリア（高谷新町・二俣新町・東浜）の産業地帯からアクセスすることで、工場、物流拠点における物流効率化や生産性向上に期待

○災害時の活用

道路の高さを想定浸水高さ以上を確保することで、災害時の代替路の確保や避難場所としての活用に期待

配慮事項

○三番瀬への配慮

三番瀬の保全や生態系など広域的に配慮

○地域の利便性への配慮

原木・高谷地区のまちづくりを見据えた地域として利用しやすいようなアクセス位置に配慮

○地元への丁寧な説明

工業会や漁業組合などへの丁寧な説明に配慮

新湾岸道路に期待される効果・配慮事項

※新湾岸道路の整備促進に関する要望書から引用

船　橋　市

※本資料は、令和4年度に沿線６市、千葉県、千葉国道事務所で意見交換を行い、作成したもの

※ピンクの矢印は、起終点・ルートを図示しているものではない

期待される効果

○湾岸エリアの利便性向上・防災力向上

新港大橋のみからアクセスしている潮見町地区に新湾岸道路がつながることによる利便性向上や防災力向上に期待
若松交差点の渋滞緩和により、県道千葉船橋海浜線などを利用した産業の物流効率化による利便性向上に期待

○生活道路の安全性向上

国道３５７号等の幹線道路の交通が新湾岸道路に分散し、国道・県道の渋滞が緩和され、渋滞を避けるため市内の生活道路に流入していた交通が減少することによる生活道路の安全性向上に期待

○幹線道路の移動性向上

新湾岸道路の整備にあわせて、市内の縦軸横軸となる国道・県道が整備されることによる市内の幹線道路の渋滞緩和・交通円滑化などの移動性向上に期待

配慮事項

○三番瀬の再生・保全

東京湾奥部に残された貴重な干潟となる三番瀬について、千葉県三番瀬再生計画との整合性を図るとともに、地域の生活環境に配慮

道路凡例
- ：自動車専用道路
- ：国道
- ：県道
- ：市道
- ：有効利用の可能性のある既存都市計画道路

凡例
- ：主要渋滞箇所
- ：インターチェンジ・ジャンクション
- ：工業地
- ：商業地

主要渋滞箇所　：令和4年度第1回 千葉県移動性向上プロジェクト委員会資料
工業地・商業地：都市計画区域の整備、開発及び保全の方針付図

習　志　野　市

※本資料は、令和4年度に沿線６市、千葉県、千葉国道事務所で意見交換を行い、作成したもの

※ピンクの矢印は、起終点・ルートを図示しているものではない

期待される効果

○市内の幹線道路等における混雑の緩和

京葉道路、国道３５７号など既存の幹線道路から新湾岸道路に通過交通が転換し、市内の交通量が減少することによる混雑緩和に期待
このことにより、市内の交通利便性の向上や休日における新習志野駅周辺の混雑緩和に期待

○湾岸エリアの利便性向上

国道３５７号の交通量減少による若松交差点の渋滞緩和が期待され、県道千葉船橋海浜線などを利用した物流の効率化、商業地の利便性向上、これに伴う産業の振興に期待

○西浜における海への眺望

ハミングロードから海への眺望に配慮

②西浜における海への眺望

③西浜における海への眺望

配慮事項

○谷津干潟の生態系

谷津干潟は、ラムサール条約登録地であり、干潟に飛来する鳥類や生息する生物に配慮

①谷津干潟

道路凡例
- ：自動車専用道路
- ：国道
- ：県道
- ：市道
- ：有効利用の可能性のある既存都市計画道路

凡例
- ：主要渋滞箇所
- ：インターチェンジ・ジャンクション
- ：工業地
- ：商業地

主要渋滞箇所　：令和4年度第1回 千葉県移動性向上プロジェクト委員会資料
工業地・商業地：都市計画区域の整備、開発及び保全の方針付図

新湾岸道路に期待される効果・配慮事項

※新湾岸道路の整備促進に関する要望書から引用

千　葉　市

※本資料は、令和4年度に沿線６市、千葉県、千葉国道事務所で意見交換を行い、作成したもの

※ピンクの矢印は、起終点・ルートを図示しているものではない

道路凡例
- ：自動車専用道路
- ：国道
- ：県道
- ：市道
- ：有効利用の可能性のある既存都市計画道路

凡例
- ：主要渋滞箇所
- ：インターチェンジ・ジャンクション
- ：工業地
- ：商業地

主要渋滞箇所　：令和4年度第1回 千葉県移動性向上プロジェクト委員会資料
工業地・商業地：都市計画区域の整備、開発及び保全の方針付図

期待される効果

○湾岸地域のポテンシャル発揮

交通容量不足を原因とする渋滞が解消され、千葉港など、重要な拠点が集積する湾岸地域のポテンシャルが十分に発揮されることに期待

○企業立地の促進

市内において、広域的な交通転換が図られ、京葉道路、東関東自動車道、国道３５７号、さらには穴川ＩＣ周辺を含めた幹線道路の渋滞が緩和されることで、物流の効率化が図られ、企業立地の促進に期待

○地域の利便性と安全性の向上

幹線道路の渋滞緩和により、生活道路に流入していた通過交通が減少し、地域の利便性と安全性が向上することに期待

○特色ある湾岸部のさらなる発展

県内外へのアクセスが向上することにより、本市湾岸部の特色である「商業地」「工業地」「住宅地」「観光地」の機能がさらに活かされ、本市の持続的な発展に寄与することに期待

○防災機能の強化

総合防災拠点（千葉市役所）をはじめ、各防災拠点から高速道路のアクセス経路において、リダンダンシーが強化され、迅速かつ安定的な災害対応が可能となるなど防災機能の強化に期待

配慮事項

○地域の利便性への配慮

千葉市中心部や千葉港からのアクセス性に配慮

○地域資源である「海辺」への配慮

幕張の浜、検見川の浜、いなげの浜からの眺望など本市の都市アイデンティティを形成する地域資源のひとつである「海辺」に配慮

○景観も含めた生活環境への配慮

稲毛・幕張海浜エリアの住宅地の生活環境に配慮また、市景観条例に基づき定められた市景観計画に位置付けられている「海への見通しの確保」や「海への眺望」に配慮

市　原　市

※本資料は、令和4年度に沿線６市、千葉県、千葉国道事務所で意見交換を行い、作成したもの

※ピンクの矢印は、起終点・ルートを図示しているものではない

道路凡例
- ：自動車専用道路
- ：国道
- ：県道
- ：市道
- ：有効利用の可能性のある既存都市計画道路

凡例
- ：主要渋滞箇所
- ：インターチェンジ・ジャンクション
- ：工業地
- ：商業地

主要渋滞箇所　：令和4年度第1回 千葉県移動性向上プロジェクト委員会資料
工業地・商業地：都市計画区域の整備、開発及び保全の方針付図

期待される効果

○京葉臨海コンビナートの国際競争力向上

京葉臨海コンビナートの交通が国道１６号から新湾岸道路へ転換することで、物流効率化による臨海部の産業の活性化、生産性の向上など国際競争力向上に期待

○まちづくりとの連携

物流基地の立地する海保地区やJR３駅（五井、八幡宿、姉ヶ崎）周辺の拠点形成の取組などのまちづくりと連携した企業誘致や定住人口の維持・増加に期待

○房総地域の活性化

外環道高谷JCTとの距離が短縮し、都心・埼玉県以北へのアクセス向上、圏央道による成田空港・茨城県方面へのアクセス向上により、内房エリアから外房エリアにわたる交通利便性の向上による広域的な地域の活性化に期待

○防災機能の強化

国道１６号の代替路となる千葉市から木更津市にわたり整備が進められている平成通りに加え、自動車専用道路が新たに整備されることによる防災機能の強化に期待

○観光振興

都心、埼玉県以北方面からのアクセス向上により、本市の観光資源である「養老渓谷」「チバニアン」や、日本一の数を誇る「ゴルフ場」等への観光入込客数（交流人口）増加に期待

配慮事項

○地域の利便性への配慮

インターチェンジの設置を含め、国道１６号や京葉コンビナートへのアクセス性に配慮

○既存自動車専用道路との接続への配慮

市原市を縦断している東関東自動車道（館山線）との接続に配慮

○河川管理上の影響への配慮

市原市の中央を流れる二級河川養老川の河川環境を含め河川管理上の影響に配慮

現　在　の　検　討　状　況

※出典：第1回 新湾岸道路検討会準備会　資料（千葉国道事務所HP ）（一部千葉県編集）

H31.3～R2.5　千葉県湾岸地区道路検討会

構成員：国土交通省、千葉県、千葉市、東日本高速道路㈱

R元.9～R2.5　千葉県湾岸地区道路検討会幹事会

構成員：国土交通省、千葉県、千葉市、市川市、船橋市、習志野市、市原市、浦安市、東日本高速道路㈱

千葉県湾岸地域における規格の高い道路計画の基本方針策定

↓

R3.6　千葉県広域道路交通ビジョン
千葉県広域道路交通計画　策定

第二東京湾岸道路を軸とした新たな規格の高い道路ネットワークを「高規格道路」に位置づけました。

↓

県・沿線市の取組

R5.5　新湾岸道路整備促進期成同盟会の設立及び要望活動

会員：千葉市、市川市、船橋市、習志野市、市原市、浦安市、千葉県

↓

R5.6　第1回　新湾岸道路検討会準備会

構成員：国土交通省、千葉県、千葉市、市川市、船橋市、習志野市、市原市、浦安市、東日本高速道路㈱

概略ルート・構造の検討に向けて、体制の議論を行うことを確認

↓

新湾岸道路検討会準備会

計画の具体化を図るための体制やプロセスのあり方について議論

・計画の具体化を図るためのプロセスの妥当性確認、検証方法
・地域とのコミュニケーション、意見聴取方法等

↓

概略ルート・構造の検討

最新の検討状況はこちら

【国土交通省HP】
新湾岸道路検討会準備会

クリック！

新湾岸道路検討会準備会　検索

千葉県広域道路交通ビジョン
千葉県広域道路交通計画
広域道路ネットワーク図

■新湾岸道路は「千葉県広域道路交通ビジョン 千葉県広域道路交通計画（R3.6千葉県）」において、第二東京湾岸道路を軸とした新たな規格の高い道路ネットワークとして「高規格道路」に位置づけられており、外環高谷JCT周辺から蘇我IC周辺ならびに市原IC周辺までの湾岸部において、検討を進めているところです。

千葉県広域道路交通ビジョン　千葉県広域道路交通計画　広域道路ネットワーク図

新湾岸道路って何？

新湾岸道路は、外環高谷ＪＣＴ周辺から蘇我ＩＣ周辺ならびに市原ＩＣ周辺までの湾岸部において、**千葉県三番瀬再生計画との整合性を図り、地域の生活環境に配慮した、第二東京湾岸道路※を軸とした新たな規格の高い道路ネットワーク**として検討しているものです。

※ 第二東京湾岸道路は、平成６年に東京都から千葉県の区間において地域高規格道路の「候補路線」に指定され、ルート・構造等は未定のままとなっています。